

「真心をつくす」

国際ロータリー第 2750 地区 多摩中グループ

東京昭島中央ロータリークラブ

TOKYO AKISHIMA-CHUO ROTARY CLUB.



2014 年(平成 26 年)7 月 23 日(水)
第 1190 回 例会報告

事務局 〒196-0034 東京都昭島市玉川町 3-10-1 ヒルパークハイツ 1F TEL 042-544-1001 FAX 042-544-1002

●本日の司会

(内藤 征一副 SAA)



●開会点鐘

(伊藤 満雄会長)

●ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱

●今月の歌「みかんの花咲く丘」斉唱



●会長の時間

(伊藤 満雄会長)



先週、先々週と各委員長さんに 1 年間の所信表明をしていただきましたが、本日も引き続き発表をしていただきます。よろしくお願ひいたします。

●幹事報告

(小島 弘明幹事)



※多摩中グループ例会変更(7 月)
(国立白うめ RC) 28 日(月) → 26 日(土) 環境フェスタくにたちへ振替

7 月 17 日(木) 東京昭島 RC へ 会長、幹事で表敬訪問をいたしました。同日、米山カウンセラーセミナー(ハイアットリージェンシー東京)へ前澤カウ

ンサラー(ハイアットリージェンシー東京)へ前澤カウ

ンサーに出席をしていただきました。

7 月 22 日(火) 第 42 回昭島市民くじら祭第 5 回実行委員会(昭島市勤労商工市民センター)へ志賀社会奉仕委員長に出席をしていただきました。

7 月 24 日(木) 会報委員会&広報・雑誌・IT・公共イメージ委員会が合同炉辺会議(和居や)を開催いたします。

7 月 25 日(金) DG 承認クラブ対象資金管理実務講習会(ホテルニューオータニ)へ渡邊ロータリー財団委員に出席をしていただきます。

7 月 30 日(水) 多摩中親睦ゴルフ大会担当者会議(国分寺労政会館)へ渡邊会員、若杉会員に出席をしていただきます。

クラブからの連絡を、メールのみで希望する方、FAX とメール両方で希望する方がいらっしゃいましたら、事務局までご一報をお願いいたします。

各委員長さんをお願いですが、炉辺会議、委員会がございましたら、メイクの対象になりますので、出席者の名簿を作ってください、出席委員長もしくは出席委員に報告をお願いいたします。

※事務局 8 月休み

6 日(水) → 2 日(土) くじら祭分振替休み、13 日(水) → 3 日(日) くじら祭分振替休み、15 日(金)、18 日(月) ~ 20 日(水) 休み

2530 地区からお願いが届いております。抜粋して読みます。

「大震災から 3 年が過ぎ今(フクシマ)と聞くだけで、色々な事業に風評被害が起きているのが現状であります。震災直後の住民避難、汚染水漏れなどの情報が取り上げられる一方で、これまでと全く変わりなく生活をする役 90 万人の福島県民の日常は、取り上げられることが殆どなく、未だに 3 年前に被災した福島のイメージばかりが根強く残っています。このことに、当 2530 地区社会奉仕委員会としては、何とか風評被害を払拭しようと、昨年の(会津の里にこらんしょ!)に引き続きまして(福島にこらんしょ!)プロジェクトを立ち上げました。これまでと変わらない豊かな自然に囲まれた(フクシマ)と、未来に向かって力強く歩み出した(フクシマ)をぜひ見て、食べて、泊りに来てください。」
ということですので、ぜひ皆さんも夏休みに福島へ遊びに行ってくださいと思います。

2013-2014 年度の奉仕プロジェクト報告書が届いております。こちらはホームページからも閲覧できます。エバーノートにも載せているそうです。各委員長さんは、参考にご覧になってください。

●二コニコ BOX 発表 (石岡 孝光親睦委員長)

◎伊藤会長
各委員長、一年間よろしくお願い致します。

・小島幹事
各委員長、宜しくお願い致します。

●委員会報告

★志賀 義任社会奉仕委員長



本日例会終了後に、社会奉仕委員会を開催いたしますので、委員の方々は、出席をお願いいたします。それから、くじら祭のプログラムをボックスに入れましたので、皆さん、ご覧になってください。

★前澤 外喜男米山副委員長



平畑年度の寄付の統計が出ましたので、おおまかにご報告いたします。合計平均寄付実績は、トップは千代田地区で 23,546 円、2位は多摩中地区で 20,524 円でした。多摩中グループでは、昭島中央は 4 位で 19,800 円でした。平畑会長、本田米山委員長、皆様、ありがとうございました。

●新年度各委員長活動方針Ⅲ

★犀川 美紗緒職業奉仕委員長



委員会のメンバーは、中野会員、石川会員、石岡会員、佐藤会員、白石会員、竹中会員、渡部会員です。よろしくお願いいたします。

基本方針～ロータリーの職業奉仕とは、国際ロータリー手続要覧によれば、職業奉仕とは、①事業および専門職務の道徳的水準を高めること②あらゆる有用な業務は、尊重されるべきであるという認識を深めること③ロータリアン各自が、業務を通じて社会に奉仕するためにその業務の品位を高めること としめされています。

当委員会の基本方針としては、その理念を実践すべく以下の事業を行っていききたいと思います。

事業計画～まず、10月の職業奉仕月間に、地区の職業奉仕委員長か副委員長をお呼びして、卓話をさせていただこうと思います。3月くらいには、職業見学会を実施したいと思います。それから、プログラム委員会と協力をして、皆様の職業紹介をして、どのような職業なのかを分かっていたいただければと思っています。

★曳地 義正国際奉仕委員長



基本方針～国際奉仕は、国際理解、親善、平和の推進に寄与する奉仕活動を行う委員会です。今年度もクラブの全体事業に積極的に参加をしていきます。また、その中でも国際奉仕としては、留学

生との交流を深めるということで委員会の特色を出していきたいと考えております。また、昨年出来なかった子ども用車椅子を海外に送る事業も一昨年同様、実行していきたいと考えております。

事業計画～①子ども用車椅子を海外に送る事業（一昨年からの継続事業）の拡充②留学生に関する情報を検討し、交流等を計画実施していく③三十周年記念事業に関する情報収集などを準備していく

委員会のメンバーは、副委員長に鈴木会員、工藤会員、須田会員、田畑会員、山中会員、渡邊会員です。よろしくお願いいたします。

★石岡 孝光親睦委員長



メンバーは、副委員長に犀川会員、浅見会員、荒川会員、今藤会員、岡野会員、白石会員、神野会員、鈴木会員、須田会員、渡邊会員です。

基本方針～親睦の輪は大きなエネルギーとなり、世界を創造する力があります。直近では、五輪

招致決定、W杯開催、国際競技など多くの舞台で、“輪”の必要性が目ざされ、なかでも国が一つになった時のエネルギーは、計り知れないものがあります。経済を一変させる程のその大きな原動力は、シンプルにたった一つ“共通の目的”です。親睦は一つの共通の目的から集い、相互に尊重し、その輪が平和へと繋がっていきます。ロータリーのテーマにも上げられる“平和”への第一歩として、この歩みをご理解いただき、親睦行事への積極的参加を、取り組んで参りたいと思います。

事業計画～①各委員会と密に連携し、親睦行事への全員参加へ向けて積極的に活動する。②親睦行事を通じて各会員の皆様と、より一層の深まりをもちクラブへの良いエネルギー源となるような、親睦会の企画運営をする。③親睦旅行の計画を立案し、皆様との充実した時間を過ごせるよう活動する。

親睦というのは、仕事でもプライベートでも、「人と人との信頼関係」や「絆」の基本です。大勢の人が集まって、同じ目的に向かって何かを成し遂げるようとする時も、親睦が重要になると思います。そのような意味で親睦委員会は、責任の重い委員会だと思います。

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

★岡野 景子広報・雑誌・IT・公共イメージ委員長



メンバーは、副委員長に柴田会員、荒川会員、石川会員、池田会員、犀川会員、佐伯会員、竹中会員、本田会員です。

基本方針～クラブ広報として、ロータリーの公共イメージと認知度の向上を目指します。クラブの活動を基にそれぞれの会員及び奉仕活動を内外問わず知って頂けるよう工夫します。

事業計画～①各委員会との連携をはかり情報の共有化を行い、敏速に広報できるような努めます。②公共イメージの向上に努めます。③ホームページの活用と利便性の追求をします。④地域への一貫したメッセージの発信を実践します。

今年度は、会報委員会と協力して、より一層広報活動が出来るよう努力いたします。

★西野勝介長期計画委員長



本年度長期計画委員長を務めます、西野です。副委員長は下田パスト会長で2人だけの委員会ですが、行動をする時には、前年度の会長幹事、今年度の会長幹事、次年度の会長幹事と3年に亘っての会合を持つということが原則だと思うので、大きな委員会です

のでよろしくお願いいたします。

まず、基本方針としては、創立30周年に向けて、3年から5年先のクラブの中、長期計画を立て、実践に移すこと。そして、計画としては、①会員50名体制の目標に向け、増強委員会と方策を立てる。②効果的な例会に向けて、プログラムの調整ということで、毎週の例会を楽しくすると共に、例会場、即、社会の道場、ロータリーを学ぶ場として、バランスの取れた例会プログラムを組み、会員全員が長期計画に参画出来るようにする。③地域のニーズにあった奉仕の推進。ということで、中、長期的、継続的な奉仕を推進し、全員参加出来るような奉仕事業を展開すること。④クラブの継続事業と、年間の行事を検証、調整すること。これは、中、長期計画を立てる前に、クラブの過去、そして現在の色々な活動を検証することが必要だと思います。「事業、行事の棚卸し」という言葉を使いますが、毎年、継続の野球教室やくじら祭など、そして、年間行事のクリスマス会や、親睦旅行、地区大会への参加など、ひとつ、ひとつを棚卸し、検証して、継続するもの、見直すもの、改善するものなど、良く議論してから、中、長期計画を立てるべきではないかと思ひます。

そこで、本年は、そのひとつの方法として、会員の皆さんから、アンケートを取りたいと思ひます。クラブの運営や、事業、行事について、会員の関心度、満足度を調査し、そして会員は、どのようにして欲しいものか？何を求めているのか？を把握する意味でアンケートは重要かと思ひます。それから、クラブフォーラムの時間を設けて、事業、行事の継続、見直し、改良点などを皆で「議論する時間」を作りたいと思ひます。

長期計画は、正直に言って難しい委員会だと思ひます。色々なやり方がありますし、幅もあります。長期計画の委員長は他の委員会と違って、自分ひとりで何をしようとか、計画を立ててもダメです。全員の総意で物事を決めて、それに沿って進めていくのが長期計画です。皆さんの気持ちをよく知ることが大切だと思ひます。

毎週、毎週例会をこなしておりますが、このままいくと、回を重ねていくだけで、これで良いものかなと思ひます。昭島中央ロータリークラブという大きな船の羅針盤はあるのかと思ひた時に、3年5年先の30周年を見据えての目標が必要だと思ひますので、これらも含めて考えていきたいと思ひます。

私は、来年はバトンタッチをしようと思っておりますので、その為には何か実績を残していきたいと思ひます。

ひとつ思うことは、最近、当クラブが10年20年続けてきたものをそのままぞっているだけで、これではいいのでしょうか。クラブにも若い人が増えてきて、半分くらいになったでしょうか。この半分の若い人の時代に移っていく時に、若い時代のために、継続事業や行事を見直して、新しく作り上げてあげたいと思ひます。

～「第42回昭島市民くじら祭」について～

志賀 義任社会奉仕委員長

今年でくじら祭は42回になります。テーマは「市制60周年 Anniversary 思い出の夏 くじらの夏」となっております。日程は、7月31日(木)に準備として9時に事務局へ集合です。8月2日(土)くじら祭1日目は、準備として9時に事務局集合です。例会として皆さんに集まっていたいただくのは、1時半(会場)です。3日(日)くじら祭2日目は、12時半に昼食を済ませたうえで、集合をお願いいたします。片づけは4日(月)8時に会場集合です。よろしくお願いいたします。

●出席報告

(工藤 開光出席委員長)



会員数 45名 出席義務会員 43名
本日の出席 32名(メイクによる出席者数を除く)

●次週例会予定

(佐藤 義弘プログラム委員長)



7月30日(水)

「第42回昭島市民くじら祭」について

志賀 義任社会奉仕委員長

●閉会点鐘

(伊藤 満雄会長)

7月24日(木)

会報委員会 & 広報・雑誌・IT・公共イメージ委員会
合同炉辺会議 開催 (和居やにて)

